



2018年3月26日

各位

会社名 株式会社LIXILグループ
 代表者名 代表執行役社長 瀬戸 欣哉
 (コード番号 5938 東証・名証各一部)
 問合せ先責任者 IR室 室長 平野 華世
 (TEL 03-6268-8806)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2017年8月21日に公表しました2018年3月期(2017年4月1日～2018年3月31日)の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

業績予想の修正について

2018年3月期通期連結業績予想数値の修正(2017年4月1日～2018年3月31日)

	継続事業に係る金額					非継続事業を含む金額		
	売上収益	事業利益	営業利益	税引前利益	当期利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	1,680,000	93,000	85,000	80,000	59,000	47,000	43,000	149.46
今回発表予想(B)	1,667,000	77,000	82,000	92,000	71,000	57,000	55,500	192.31
増減額(B-A)	△13,000	△16,000	△3,000	12,000	12,000	10,000	12,500	42.85
増減率(%)	△0.8	△17.2	△3.5	15.0	20.3	21.3	29.1	28.7

(注) 事業利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出した金額であります。

修正の主な理由

現在、当社グループは、経営の効率化を目的として、また財務体質を強化するため、事業ポートフォリオの最適化を含む全事業資産の見直しと整理、ならびに組織構造の簡素化を図っております。こうした取り組みにおいて、当期中に実施した一連のグループ内企業再編(※1)により、過去に計上したJoyou関連損失の一部に対して繰延税金資産が認識できるようになるとともに、第4四半期に完了した資産の整理などから売却益などが認識された結果、親会社の所有者に帰属する当期利益が2017年8月21日に公表の当社グループ通期連結業績見込を上回るものと見込まれましたので、2018年3月期通期の連結業績予想を修正いたします。

なお、2018年3月期通期の業績は、売上収益については2017年8月21日公表の業績予想に対しおおむね予想通りと見込まれ、税引前当期利益以下の各段階利益につきましては、上記の理由により従来予測を上回るものの、事業利益については国内ハウジング事業における年度後半の着工数減少に伴う販売数量の減少およびミックスの変化と、原材料価格および物流費の上昇が予想以上に急速に進んだ一方で、価格改定等の対応が遅れたことが予想に達しなかった主因となります。その他にも南アフリカにおける長期間のストライキと中東・アフリカの経済低迷を主要因とした一部の海外水回り事業の伸び悩み、および、資産効率化のための関連費用の増加も事業利益を減少させる要因となりました。

(注) 上記の予想は、現時点における入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

※1 2017年10月1日に実行した北米子会社の統合、および、2017年12月22日発表の「完全子会社の吸収合併(簡易合併・略式合併)」に関するお知らせ」において公表のグループ内再編

以上